

【質問】

どうして

右ききの人が多いのですか？



一言でいえば「右ききになる遺伝子を持つヒトが進化の過程で生き延びて、多数を占めている」のだと考えています。ヒトのきき手は脳が支配し、遺伝が決める手であると言えます。これは、どの人種、どの文化で調べても右ききが約9割を占めている事実から確認できます。きき手をどのような尺度で決めるかで割合は若干ばらつきますが、

右ききでない人が2割もいるという報告は見当たりません。

「きき手の成立は言語の起源に関連する」とする理論では、二足歩行に転じた私たちの祖先が左手で物体にリーチし、右手で物をいじる細かい動作を重ねた結果、左脳の運動野が発達して言語発生に関係が深い、唇や舌などの構音関連部位を育てたとしています。このような左脳の運動野が優れる遺伝子を持つ祖先が生き抜



くの有利であったのでしよう。言葉を獲得した祖先が、その獲得はおぼつかない祖先よりも生存に優れていたことが推定されます。

状況などです。これらの左ききは遺伝子的には右ききであるはずだが、左ききや両手ききという形で行動するようになったと考えられる人で、同様のことは遺伝子的には左ききであるはずが、右ききや両手ききという場合が想定できます。したがって、きき手は遺伝的形質が全て正確に表現されるとは限らないこととなります。

では、なぜ左ききがいるのかという疑問が生じます。きき手の成立を説明しようとする最近の理論では、左ききになる脳を作る遺伝子を持つ人は少ないが、存在していることを想定しています。種の全てが同一の遺伝形質を持つよりも、わずかではあるが異なる形質を持つ存在は、進化の過程でヒトが存続するのに不可欠であったと考えています。全員が同一の考え方や行動をする集団よりも、わずかでも異質の存在を許す集団の方が存続に適し、生き延びやすいことは私たちの社会でも当てはまることです。

きき手成立の理由はこれくらいにして、きき手と人間行動を見てみましょう。左ききで著名な人物には、ダヴィンチ、ミケランジェロなど芸術家が多数います。いずれも大勢とは異質の能力、とりわけ言語とは関連が薄い創造性や美的感覚を示している点で共通性があります。スポーツ選手にも左ききに超が付く有名選手が大勢います。どんな社会でも集団でも、全てが均一であるよりも異質の存在を受け入れることは重要性であり、異質な存在が光る可能性を示唆しているように思います。

遺伝的に左ききとなる場合の他に、左ききはいくつかの環境の要因で生み出されることが指摘されています。それらは、胎内でのホルモン分泌状態や体位などの環境、出産時の



答えてくださった先生

名古屋大学名誉教授
関西福祉科学大学教授

はった たけし
八田 武志 氏

1945年滋賀県生まれ。68年大阪市立大学文学部心理学科卒業。文学博士。専門は神経心理学。著書に「左対右 きき手大研究」(化学同人)、「脳のはたらきと行動のしくみ」(医歯薬出版)、「左ききの神経心理学」(同)など多数。